



輝く川高生を紹介 PTA会報全国へ

夢ある会報、みんなで作成

川俣高校 PTA だより「会報川高 PTA」が、東北地区高P連広報紙コンクールで優秀賞となり、7月に静岡県で開かれる全国大会に出展されることが決まりました。編集委員長を務めた小山久美さん（写真左下）は、「生徒や保護者が見たくなる紙面づくりを心がけた。みんなで盛り上がりながら、楽しく作れたのが良かった」と話し、副委員長の半沢明恵さん（写真右下）は、「川高で活躍する生徒を、全国に発信できてよかったです。アイデアマンのメンバーに感謝したい」と話しました。この会報は川俣高校ホームページでご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

△担当の佐々木先生（右上）、黒江先生（左上）と一緒に



△消防庁長官表彰の受章、誠におめでとうございます。

△みんなで楽しく学んでいます！町内幼稚園では初受賞！



永年の消防活動に栄誉 分団長6名に消防功労者消防庁長官表彰

3月17日、川俣町消防団分団長6名に消防庁長官表彰永年勤続功労章が伝達されました。今回受賞したのは、写真左から、佐久間弘行第1分団長（川俣）、高橋恭司第2分団長（川俣）、高橋瑞志第6分団長（小島）、氏家克之第7分団長（飯坂）、菅野昌則第9分団長（小綱木）、菅野栄作第10分団長（山木屋）の6名です。今後も町消防・防災の要としてご活躍をお願いします。

命学んだ大切な時間 川俣南幼稚園にソニーから「奨励園」表彰

川俣南幼稚園が、ソニー教育財団のソニー幼児教育支援プログラム「奨励園」を受賞しました。これは、子どもたちの小さな気付きを大切に、子どもたちの「科学する心」を育む、創造的な取り組みが評価されたものです。南幼稚園の子どもたちは、チョウという一つの小さな命を育てたり、タケノコを観察する中で、命の尊さや、植物の不思議や面白さについて学びました。

いま旅立ちのとき 大きな夢へ第一歩

中学校卒業証書授与式

3月13日、川俣中学校（卒業生114名）と山木屋中学校（卒業生6名）の卒業証書授与式が、それぞれ行われました。中学校生活で、様々なことを学び、友だちと深い友情を築いてきたみなさん。親友との別れに涙も見られましたが、積み重ねた思い出は、いつまでも心の中に輝く宝物になるはずです。夢を叶えた将来、みんな笑顔で再会できたら良いですね。



卒業生の最後の歌声が校内に響きわたりました♪



△これから新しい体育館でたくさん遊んでね！



新体育館に響く元気な声 2月28日、南小新体育館を引き渡し

川俣南小学校の新体育館が完成し、体育館の鍵の引き渡し式が行われました。新しい体育館に入ってくる子どもたちは、少し照れくさそうな、わくわくしているような表情をしていました。がんばりたいことの発表では、子どもたちは「スポーツを一生懸命やりたい」「みんなの前で発表をがんばりたい」と、笑顔で話しました。新体育館で、これまでの分もいっぱい遊んでね！

△佐藤町長に受賞を報告する宍戸宏先生（左）



夢持つ子ども教育に尽力 宍戸宏先生が優秀教職員表彰

川俣小学校の宍戸宏先生が、優秀な教員に贈られる文部科学大臣優秀教職員表彰を受けました。宍戸先生は、特に、児童が実物や本物に触れる時間を大切にし、発想力のある子どもの教育に力を入れています。受賞に際し、宍戸先生は「受賞に恥じないよう、これからも子どもたちに良い学びの場を提供したい。将来、復興を担う人材が育ってくれれば嬉しい」と話しました。